2026 年度　通常総会

事務局

6 月 19 日（金）14 時～ 16 時、オンラインにて、2026 年度 通常総会を開催した。

正会員 65 名中、出席者 50 名（オンライン出席者 14 名、書面 10 名、議長等への表決委任者 26 名）であり、定款に基づき総会は成立した。

１．役員（理事及び監事）及び顧問に関する事項

・理事、監事は全員継続
・埋田顧問は退任

２．事業報告および活動計算に関する事項

[2025 年度 事業報告]

（１）環境問題に関する政策提言

１）持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言
２）日本国憲法に環境（持続性）原則を導入することについての政策提言
３）グリーン連合活動

（２）環境問題に関する調査研究

１）調査研究
①市民版環境白書 2025（グリーン･ウォッチ）の発行支援
②「気候危機脱出法（仮称）」作成プロジェクト

（３）環境問題に関する普及啓発

１）会報の発行（年 12 回発行）
２）環文ミニセミナーの開催
３）経営者「環境力」大賞の顕彰式および発表会
４）「今こそ、まっとうな日本の気候政策を創ろう」キャンペーン特設ウェブサイトの開設
５）シンポジウム等の開催

（４）環境問題に関する交流

１）全国交流大会
２）エコツアーの開催（㈱浜田京都 PV リサイクル工場訪問）
３）環文サロン
４）経営者「環境力」クラブの活動
５）支部活動（関西グループ及びその他の各支部）

（５）その他

１）インターンの受け入れ
２）インターン卒業生のネットワーク構築

[2025 年度 活動計算書]

（収入の部）	（単位：円）
会費収入	816,000
賛助会費収入	3,362,600
寄付金収入	6,017,410
助成金収入	1,950,000
その他収入（受取利息他）	27,027
当期収入合計	12,173,037
（支出の部）	
事業費	9,901,178
管理費	1,372,743
法人税等（受取利息の税金）	2,606
当期支出合計	11,273,921
当期収支差額	896,510
（正味財産）	
当期正味財産増減額	896,510
前期繰越正味財産額	9,475,379
次期繰越正味財産額	10,371,889

３．事業計画および活動予算に関する事項

[2026 年度 事業計画]

（１）環境問題に関する政策提言

１）持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言
２）日本国憲法に環境（持続性）原則を導入することについての政策提言
３）グリーン連合活動

（２）環境問題に関する調査研究

１）調査研究
①市民版環境白書 2026（グリーン・ウォッチ）の発行支援
②「気候危機脱出法（仮称）」作成プロジェクト

（３）環境問題に関する普及啓発

１）会報の発行（年 12 回発行）
２）環文ミニセミナーの開催
３）「経営者「環境力」大賞」の顕彰式及び発表会
４）「今こそ、まっとうな日本の気候政策を創ろう」キャンペーンの継続
５）グリーン連合シンポジウムの開催支援
６）「憲法に環境（持続性）原則を」に係るシンポジウムの開催

（４）環境問題に関する交流

１）全国交流大会
２）エコツアーの開催
３）環文サロン
４）経営者「環境力」クラブの活動
５）支部活動（関西グループ及びその他の各支部）

（５）その他

１）インターンの受け入れ
２）インターン卒業生のネットワーク構築

[2026 年度 活動予算書]

（収入の部）	（単位：円）
会費収入	768,000
賛助会費収入	3,351,000
寄付金収入	3,500,000
助成金収入	1,750,000
当期収入合計	9,369,000
（支出の部）	
事業費	9,317,570
管理費	1,570,730
当期支出合計	10,888,300
当期収支差額	▲ 1,519,300
（正味財産）	
当期正味財産増減額	▲ 1,519,300
前期繰越正味財産額	10,371,889
次期繰越正味財産額	8,852,589

４．その他、今後の活動方針等

会の運営に関して提案・意見を求めたところ、次のような意見があった。

○企業との関係性を築いてきた経営者「環境力」大賞事業の結果をメディアを通じて広く情報発信すべき。
○「気候危機脱出法」などで事業を評価するの仕組みは必須だ。
○AIの活用、シニア世代や外国人材にも目を向けてはどうか。
○情報発信のみではなく、これまでの活動の展開をかんがえてはどうか。自治体版の「環境力」大賞の創設は自治体評価の仕組みにもなるのでは。
○認定ＮＰＯのメリットである寄付者への税額控除の要否について、会員の意見を聞くのも一つの方法だろう。
○単純な情報発信を越えて、例えばAIの回答の正誤を指摘する役割などもよいだろう。
○「迷える船のための北極星」の役割を全うし、世の中が良くなるためにどうすればよいかの地図を書き続けて欲しい。